

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和4年>>

<週報> 第48週 (令和4年11月28日～12月4日)

発行日: 令和4年12月7日

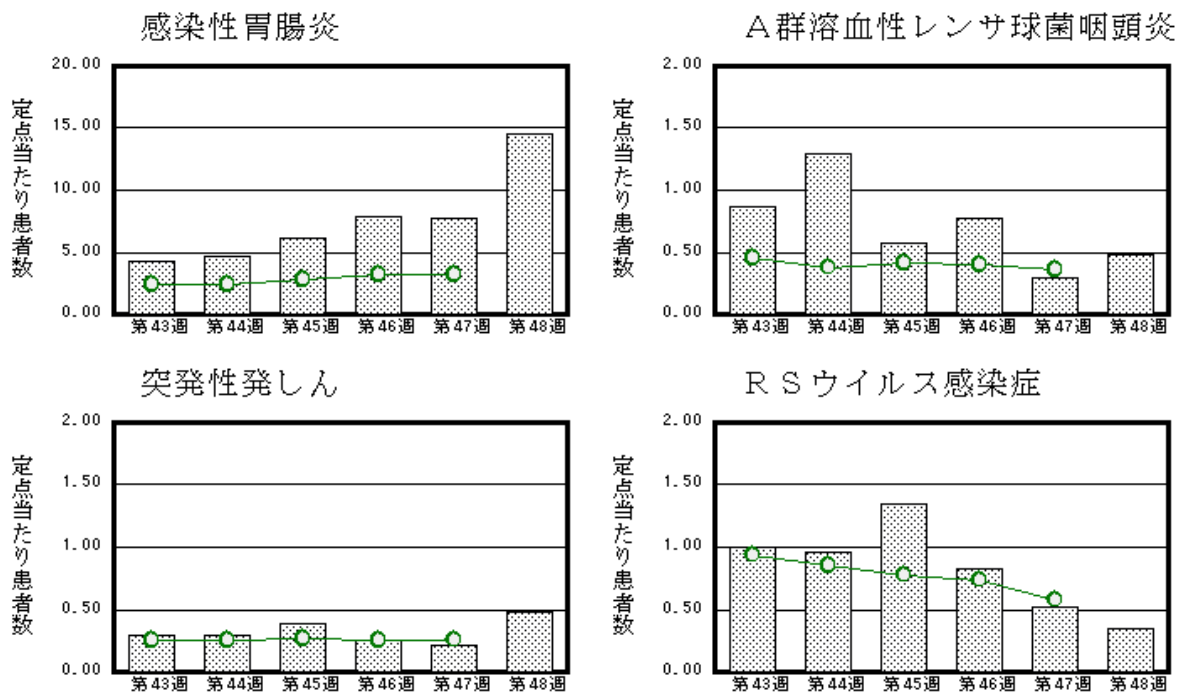
発行: 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎333名(14.48名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎11名(0.48名)、突発性発しん11名(0.48名) ③RSウイルス感染症8名(0.35名) ④咽頭結膜熱5名(0.22名) ⑤水痘2名(0.09名)、ヘルパンギーナ2名(0.09名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(333名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(11名)、突発性発しん(11名) ③RSウイルス感染症(8名) ④咽頭結膜熱(5名) ⑤水痘(2名)、ヘルパンギーナ(2名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は333名です。定点当たり報告数は増加しました(7.78→14.48名)。地域別にみると、丹南地区30.40名、福井市地区16.29名、二州地区10.67名、坂井地区8.67名、若狭地区2.50名、奥越地区2.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は11名です。定点当たり報告数は増加しました(0.30名→0.48名)。地域別にみると、坂井地区1.33名、丹南地区1.20名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は11名です。定点当たり報告数は増加しました(0.22名→0.48名)。地域別にみると、若狭地区1.50名、二州地区1.00名、丹南地区0.60名、福井市地区0.29名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は8名です。定点当たり報告数は減少しました(0.52名→0.35名)。地域別にみると、坂井地区1.67名、若狭地区1.00名、福井市地区0.14名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2022年第46週(11月14日～11月20日)

発生動向総覧	<第46週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は過去5年間の同時期の平均より少ないが、第42週以降増加が続いている
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆病原体情報 <速報記事> 喘鳴を認めた患者の増加とエンテロウイルスD68型が検出された急性弛緩性麻痺の1例-東京都 ◆海外感染症情報 エボラウイルス病(スーダン型)-ウガンダ共和国(更新)/ 複数国におけるサル痘のアウトブレイク(更新10)/ 新型コロナウイルス感染症に係る世界の状況報告(更新91) ◆その他 梅毒とは/ 新型コロナウイルス感染症関連情報について
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。
 二類感染症：結核（福井市1名、二州1名）の報告がありました。
 三類感染症：報告はありませんでした。
 四類感染症：報告はありませんでした。
 五類感染症全数把握対象：梅毒（福井市1名、福井1名）の報告がありました。
 （なお、梅毒は第47週に丹南1名の報告がありました。）
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井県5376名）の報告がありました。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	不明
二類	結核							2	
五類	梅毒							2	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	652	790	614	761	836	636	1087	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和4年 第48週 令和4年11月28日(月)～令和4年12月4日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(47週)
インフル エンザ [*] (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ [*] を除く)									2 0.05	535 0.11
小児科 (23)	RSウイルス感染症	1 0.14		5 1.67				2 1.00	8 0.35	12 0.52	1835 0.58
	咽頭結膜熱			1 0.33	1 0.50	2 0.40		1 0.50	5 0.22	2 0.09	300 0.10
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎			4 1.33		6 1.20	1 0.33		11 0.48	7 0.30	1120 0.36
	感染性胃腸炎	114 16.29		26 8.67	4 2.00	152 30.40	32 10.67	5 2.50	333 14.48	179 7.78	10052 3.20
	水痘			1 0.33		1 0.20			2 0.09	4 0.17	378 0.12
	手足口病									1 0.04	1513 0.48
	伝染性紅斑										25 0.01
	突発性発しん	2 0.29				3 0.60	3 1.00	3 1.50	11 0.48	5 0.22	813 0.26
	ヘルパンギー ナ	1 0.14		1 0.33					2 0.09	1 0.04	594 0.19
流行性耳下腺 炎										128 0.04	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*		*	*			
	流行性角結膜 炎									1 0.33	133 0.19
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										7 0.01
	無菌性髄膜炎										6 0.01
	マイコプラズマ肺 炎		*	*							7 0.01
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)										1 0.00
	感染性胃腸炎(ロ タウイルス)										2 0.00
	インフルエンザ (入院患者数)										2 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
 細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和4年第48週 令和4年11月28日(月)～令和4年12月4日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月				4							～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	1			13	1			3			～11ヶ月									
1歳		1歳	4	5		92				7			1歳									
2歳		2歳	3			67					1		2歳									
3歳		3歳				44							3歳									
4歳		4歳			4	29				1			4歳									
5歳		5歳			2	25	1						5歳									
6歳		6歳			2	9							6歳									
7歳		7歳				8							7歳									
8歳		8歳				8							8歳									
9歳		9歳			2	10							9歳									
10～14歳		10～14歳			1	17					1		10～14歳									
15～19歳		15～19歳				2							15～19歳									
20～29歳		20歳以上				5							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計		合計	8	5	11	333	2			11	2		合計									
前期計	2	前期計	12	2	7	179	4	1		5	1		前期計		1							
当期間/前期		当期間/前期	0.67	2.5	1.57	1.86	0.5		***	2.2	2	***	当期間/前期	***		***	***	***	***	***	***	
増減数	-2	増減数	-4	3	4	154	-2	-1		6	1		増減数		-1							

***は前期計が"0"のとき